

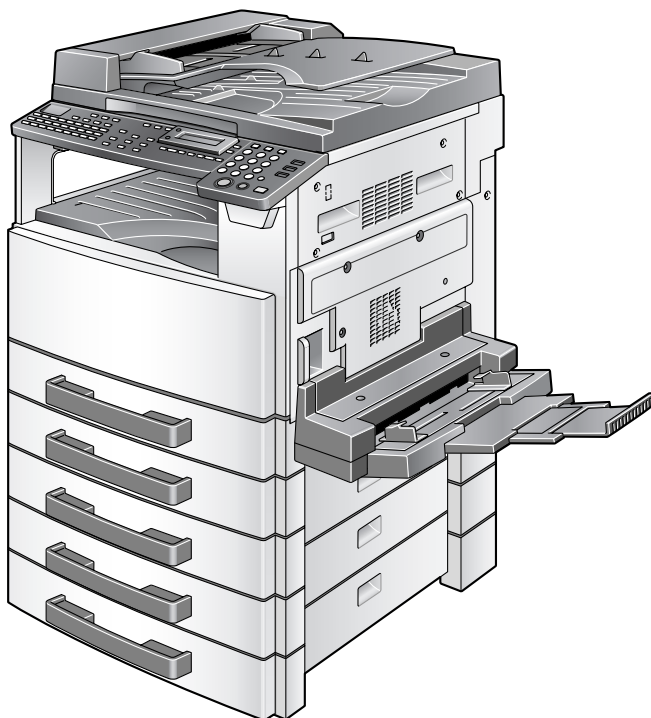


KONICA MINOLTA

The essentials of imaging

イメージコントローラ IC-205

ユーザーズガイド



本書に、乱丁、落丁などがありましたら、サービス実施店
もしくは、最寄の販売店にご連絡ください。新しいものと
お取替えいたします。

- ディスクパッケージの包装を開封される前に、必ず下記の「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読み下さい。本契約にご同意いただけた場合のみ、本製品をご使用いただくことができます。

ソフトウェア使用許諾契約

コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社（以下「弊社」といいます）は、本契約とともにご提供する上記のプログラム製品（以下「本ソフトウェア」といいます）を使用する権利を下記条項に基づきお客様に許諾します。本契約で許諾される以外は、お客様は本ソフトウェアにおけるいかなる知的財産権をも得るものではありません。

(1) 使用許諾

- ① お客様は、本ソフトウェアがデジタル複合機「bizhub 162/162f」（以下「弊社製品」といいます）を使用するためにのみ、本ソフトウェアを1台又は複数台のコンピュータにインストールし、実行することができます。
- ② お客様は、前項のほか、バックアップの目的に限って、本ソフトウェアを1部のみ複製することができます。

(2) 著作権

本ソフトウェアは、著作権および国際条約により保護されています。本ソフトウェアの著作権は、本ソフトウェアに記載された法人又は個人に帰属しています。

(3) 譲渡

お客様が本ソフトウェアの譲渡を希望する場合は、お客様は、改変されていない完全な本ソフトウェア及び本契約書を含む付属の文書を引き渡すこと、譲渡後、本ソフトウェアの複製物を直ちに破棄し、一切の複製物を所持しないこと、かつ譲渡人が本契約の条項に同意することを条件として、本契約に基づくお客様の権利を譲渡することができます。本ソフトウェアがバージョンアップされている場合は、バージョンアップ版及び以前のバージョンの一切を併せて譲渡しなければなりません。この譲渡によって、お客様への使用許諾は終了し、譲渡人は、本契約の受諾に基づき本ソフトウェアの使用許諾を得るものとします。

(4) 禁止条項

- ① お客様は、本契約及び法律で許されている場合を除いて、本ソフトウェアを複製又は改変することはできません。
- ② お客様は、弊社の書面による事前の承諾なく、第三者によるダウンロード等の用に供するために本ソフトウェアをネットワーク上に掲示することはできません。

(5) 保証及び責任

- ① 弊社は弊社製品の購入日より 90 日間、本ソフトウェアの記録媒体及び付属の取扱説明書等文書に瑕疵がないことを保証いたします。但し、本ソフトウェアのプログラム自体については現状通りとし、機能上、性能上の保証はいたしません。
- ② 本ソフトウェアの欠損が、お客様の故意、過失、誤用またはその他の異常な条件下での使用により生じた場合には、弊社は、保証の責任を負いません。
- ③ お客様による本ソフトウェアの操作または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含むがこれらに限定されない）に対しては、弊社は一切その責任を負わないものとします。たとえ弊社がかかる損害の可能性について知らされていた場合でも同様です。

(6) 契約の終了

- ① お客様は、本ソフトウェア及び本ソフトウェアの複製物を全て破棄することにより、本契約を終了させることができます。
- ② お客様が本契約に違反した場合、弊社はこの使用許諾契約を解除することができます。その場合、お客様は、本ソフトウェア及び本ソフトウェアの複製物を全て破棄することに同意するものとします。

本製品の仕様は、改良のため、予告なしに変更することがあります。

目次

1 はじめに

1.1 商標について	1-1
------------------	-----

2 ご使用の前に

2.1 動作環境	2-1
必要なシステム	2-1
2.2 イメージコントローラ IC-205 の特徴	2-3
多彩な印刷機能	2-3

3 コンピュータとの接続

3.1 接続方法	3-1
パラレルポートへの接続	3-1
USB ポートへの接続	3-1
ネットワークへの接続	3-1
3.2 パラレルポートへの接続	3-2
3.3 USB ポートへの接続	3-3

4 プリンタドライバのインストール

4.1 ドライバインストールの流れ	4-3
プラグアンドプレイによるインストール	4-3
プリンタの追加ウィザードによるインストール	4-3
4.2 プラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/ プリンタドライバをインストールする	4-4
Windows XP/Server 2003 でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/プリンタドライバをインストールする	4-4
Windows 2000 でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/プリンタドライバをインストールする	4-5
Windows Me/98 SE でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ/プリンタドライバをインストールする	4-6
プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバを 再インストールする	4-7

4.3	プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバをインストールする	4-8
	プリンタの追加ウィザードを使って Windows XP/Server 2003 にプリンタドライバをインストールする	4-8
	プリンタの追加ウィザードを使って Windows 2000/NT 4.0 にプリンタドライバをインストールする	4-10
	プリンタの追加ウィザードを使って Windows Me/98 SE/98 にプリンタドライバをインストールする	4-12
	プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバを再インストールする	4-13

5 プリンタドライバの設定

5.1	プリンタドライバのプロパティの表示と全体的な設定	5-1
	Windows XP/Server 2003 での設定画面の表示	5-1
	Windows 2000/NT 4.0/Me/98 SE/98 での設定画面の表示	5-3
5.2	共通操作	5-5
	OK	5-5
	キャンセル	5-5
	適用	5-5
	ヘルプ	5-5
	設定の登録	5-6
	登録	5-6
	削除	5-6
	ページレイアウト／プリンタの構成	5-6
5.3	「設定」タブ	5-8
5.3.1	ページレイアウト	5-8
	ページレイアウトのリスト	5-8
	ページ枠の印刷	5-9
	ページレイアウトの詳細	5-9
5.3.2	ウォーターマーク	5-10
	ウォーターマークのリスト	5-10
	最初のページのみ印刷	5-10
	ウォーターマーク編集	5-10
	新規	5-11
	削除	5-11
	濃度	5-11
	種類	5-11
	フォント	5-11
	角度	5-12
	位置	5-12

5.3.3	給紙口	5-12
	給紙口のリスト	5-12
	給紙トレイの詳細	5-12
	カバーページ	5-13
5.3.4	用紙の種類	5-14
	用紙の種類のリスト	5-14
5.3.5	セキュリティ	5-14
	機密プリント	5-14
	パスワード	5-14
	機密プリントの使いかた	5-14
	プリンタドライバでの設定	5-15
	機密プリントの印刷のしかた	5-15
5.4	「用紙」タブ	5-17
5.4.1	用紙サイズ	5-17
	用紙サイズのリスト	5-17
	カスタムサイズの設定	5-18
	名称	5-18
	新規	5-18
	編集	5-18
	削除	5-18
	名前	5-18
	サイズ	5-19
	単位	5-19
5.4.2	出力用紙サイズ	5-19
	出力用紙サイズにあわす	5-19
	出力用紙サイズのリスト	5-19
	拡大／縮小	5-20
5.4.3	部数	5-20
5.4.4	印刷順	5-20
5.4.5	印刷方向	5-21
	回転	5-21
5.5	「画質」タブ	5-22
5.5.1	調整	5-22
	コントラスト	5-22
	明るさ	5-22
5.5.2	解像度	5-22
5.5.3	トナーセーブ	5-22
5.5.4	イメージモード	5-23
5.5.5	フォントモード	5-23

5.6	「オプション」タブ	5-24
5.6.1	オプション	5-24
5.7	「バージョン情報」タブ	5-24

6 本体のパネル操作

6.1	プリンタ操作	6-1
	操作パネル部について	6-2
	[プリンタ] ランプ	6-4
	プリント動作の開始	6-5
	プリントジョブのキャンセル	6-5
	シングル手差しトレイを使用する場合	6-7
	プレヒートモード	6-8
	レポートの出力	6-8

7 PageScope Web Connection の使いかた

7.1	PageScope Web Connection を使用するには?	7-1
7.2	PageScope Web Connection とは?	7-1
7.3	動作環境	7-3
7.4	アクセスのしかた	7-3
7.5	操作のしかた	7-3
7.6	画面の説明	7-4
7.7	管理者モードへのログイン方法	7-5
	管理者モードへのログイン方法	7-5
7.8	印刷ジョブの確認・削除	7-6
	印刷ジョブを確認する	7-6
	印刷ジョブを削除する	7-7
7.9	ファイルのダウンロード	7-8
7.10	プリンタ設定の確認・変更	7-9
	プリンタ設定を確認する	7-9
	プリンタ設定を変更する	7-10
7.11	テストページの印刷	7-11
7.12	PCL フォントリストの表示	7-12
7.13	ネットワークカード・イメージコントローラのリセット	7-13
7.14	ネットワークカード・イメージコントローラの初期化	7-14

8 トラブルシューティング

8.1	メッセージの確認	8-1
8.2	おもなエラーメッセージ	8-2
8.3	エラー発生時のプリントデータ	8-4
	「マシントラブル」エラーの場合	8-4
	一時的なエラー	8-4

9 おもな仕様



1 はじめに

本書は、コピー機を PCL プリンタとしてご使用いただくために必要な情報を掲載しています。

必ずご使用になる前にお読みください。

コピー機本体の使いかたと安全に関する注意事項については、コピー機付属のユーザーズガイドを参照してください。

製品に同梱されているユーザーズガイドおよび CD-ROM は、大切に保管してください。



ご注意)

本書の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

許可なく複製・改変などをおこなうことはできません。

本書の本文中で使用している画面は、実際の画面と異なる場合があります。

1.1 商標について

KONICA MINOLTA、KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の登録商標または商標です。

PageScope はコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の登録商標です。

Microsoft とそのロゴ、および Windows、Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Ethernet は Xerox Corporation の登録商標です。

PCL は米国 Hewlett-Packard 社の登録商標です。

Netscape, Netscape Navigator, Netscape ONE, Netscape の N ロゴおよび操舵輪のロゴは、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。

その他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright© 2005 KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC. All rights reserved.

2 ご使用の前に

2.1 動作環境

必要なシステム

プリンタドライバを使用するのに必要な動作環境は、以下のとおりです。

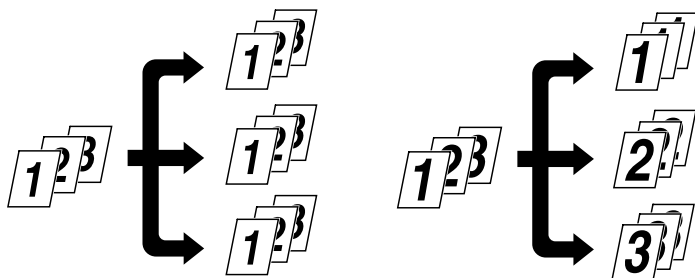
CPU	Intel Pentium 200 MHz		
OS	Windows Server 2003 ／ Windows XP（SP2 以降）／ Windows 2000（SP4 以降）／ Windows NT 4.0（SP6 以降）／ Windows Me ／ Windows 98 SE ／ Windows 98 ／ Windows ターミナルサーバ（Windows NT 4.0 Terminal Server Edition ／ Windows 2000 Server ／ Windows Server 2003）		
ポイント アンド プリント *1	ドメイン	サーバ：Windows Server 2003	クライアント：Windows XP、Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98（SE）、Windows Me
		サーバ：Windows 2000 Server	クライアント：Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98（SE）、Windows Me
		サーバ：Windows NT 4.0 Server	クライアント：Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98（SE）、Windows Me
	ワーク グループ	サーバ：Windows XP	クライアント：Windows XP、Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98（SE）、Windows Me
		サーバ：Windows 2000 Professional	クライアント：Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98（SE）、Windows Me
		サーバ：Windows NT 4.0 Workstation	クライアント：Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98（SE）、Windows Me
メモリ	128 MB（Windows XP/Server 2003 の場合）、64 MB（Windows 2000/NT 4.0/Me/98 SE/98 の場合）		
I/O インター フェース	パラレル	IEEE 1284（互換モード、ECP モード、ニブルモード）	
	USB*2	Revision 1.1 ポート	
	ネット ワーク *3	Ethernet 10Base-T/100Base-TX（TCP/IP、IPX/SPX）	
	CD-ROM ドライブ		

- *1 : ポイントアンドプリント機能では、Windows サーバとクライアントでプリンタを共有できます。クライアントはサーバから、デバイス設定（ウォーターマーク、登録の設定等）などのドライバ設定情報を取得します。クライアントのユーザがサーバへアクセスする管理者権限を持っていない場合は、サーバの設定を変更できません。
- *2 : Windows Server 2003、Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE に対応しています。
- *3 : オプションのネットワークカードが装着されている場合は、ネットワークポートを使用できます。詳しくは、ネットワークカード（NC-502）のユーザズガイドを参照してください。

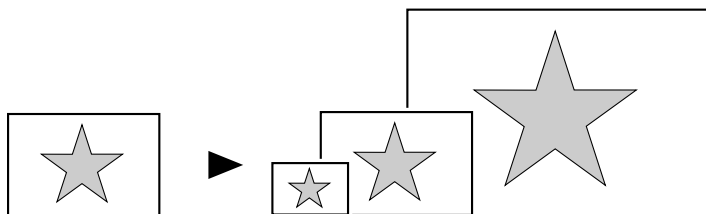
2.2 イメージコントローラ IC-205 の特徴

多彩な印刷機能

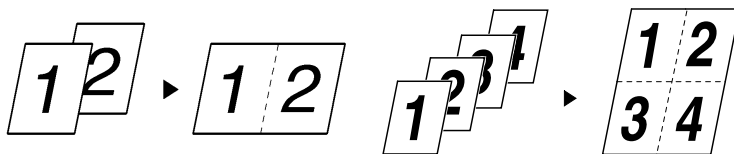
- 一度に複数部印刷します。さらに印刷した用紙を、部ごとまたはページごとに分けて出力します。



- 拡大、縮小して印刷します。



- 2 ページを 1 枚の用紙に印刷したり、4 ページを 1 枚の用紙に印刷します。
最大 16 ページを 1 枚の用紙に印刷します。



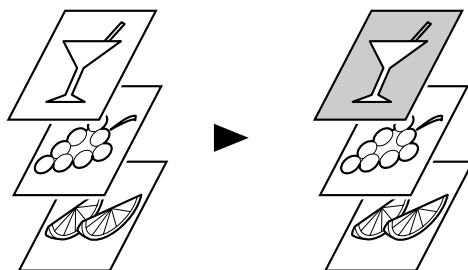
2 ページを 1 枚に印刷する場合

4 ページを 1 枚に印刷する場合

- 背景に文字を入れて印刷します。



- 表紙だけ別の用紙（カラーペーパーなど）で印刷します。



3 コンピュータとの接続

3.1 接続方法

以下のいずれかの接続方法で、本体をコンピュータに接続してください。

パラレルポートへの接続

本体をコンピュータのパラレルポートに直接接続する場合は、この方法で接続してください。「パラレルポートへの接続」(p. 3-2)を参照してください。

USB ポートへの接続

本体をコンピュータの USB ポートに直接接続する場合は、この方法で接続してください。「USB ポートへの接続」(p. 3-3)を参照してください。

ネットワークへの接続

ネットワーク印刷を行う場合は、オプションのネットワークカード (NC-502) を装着する必要があります。本体をネットワークに接続する方法については、ネットワークカード (NC-502) のユーザーズガイドを参照してください。

3.2 パラレルポートへの接続

パラレルケーブルで、本体のパラレルポートとコンピュータのパラレルポートを接続します。

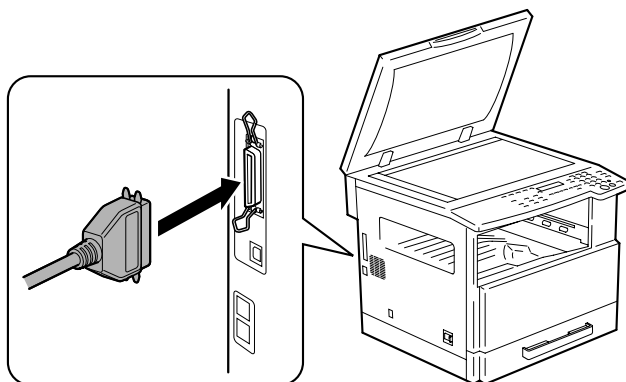


重要！)

パラレルケーブルは、必ずシールドされたケーブルを使用してください。そうでない場合は、電波障害を引き起こすことがあります。

パラレルポートは、IEEE1284 Type B に対応しています。

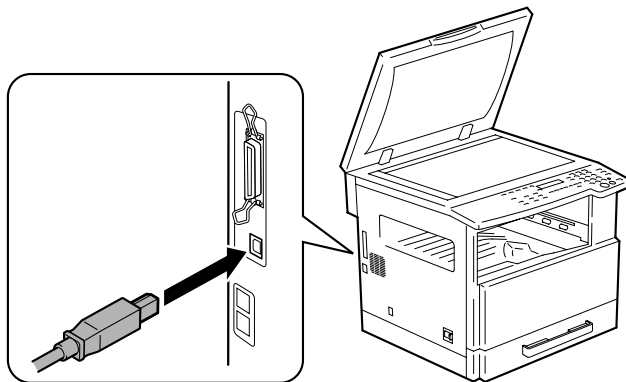
- 1 本体とコンピュータの電源をオフにします。
- 2 パラレルケーブルの一方の端を、コンピュータのパラレルポート（プリンタポート）に接続します。
- 3 パラレルケーブルのもう一方の端を、本体側面のパラレルポートに接続します。クリップ2つでインターフェースケーブルコネクタを固定します。



これで本体のコンピュータへの接続が完了しました。

3.3 USB ポートへの接続

USB ケーブル (Type B) で、本体の USB ポートとコンピュータの USB ポートを接続します。



4 プリンタドライバのインストール

本章では、プリンタドライバのインストール方法について説明します。プリンタドライバのインストール方法は、プラグアンドプレイを使用する方法と、プリンタの追加ウィザードを使用する方法があります。



重要！)

USB ポート接続の場合は、プラグアンドプレイでインストールしてください。パラレルポート接続の場合は、プリンタの追加ウィザードでインストールしてください。

接続方法	対応 OS	プリンタドライバのインストール方法	以下の手順にしてください
USB ポート 接続	Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows 2000/ Windows Me/ Windows 98 SE	プラグアンドプレイでインストールしてください。	「プラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ ／プリンタドライバをインストールする」(p. 4-4)
パラレル ポート 接続	Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows 2000/ Windows NT 4.0/Windows Me/Windows 98 SE/Windows 98	プリンタの追加ウィザードでインストールしてください。	「プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバをインストールする」(p. 4-8)

ネットワーク印刷の場合は、「プリンタの追加ウィザード」を使ってプリンタドライバをインストールしてください。インストール時には、プリンタポートとして「LPT1」を選択してください。
ネットワーク接続の設定方法について詳しくは、ネットワークカードのユーザーズガイドを参照してください。

**ご注意)**

IPP 印刷（ネットワーク）を行うには、プリンタドライバのインストール時に IPP 印刷の設定を行う必要があります。IPP 印刷の設定方法について詳しくは、ネットワークカードのユーザーズガイドを参照してください。

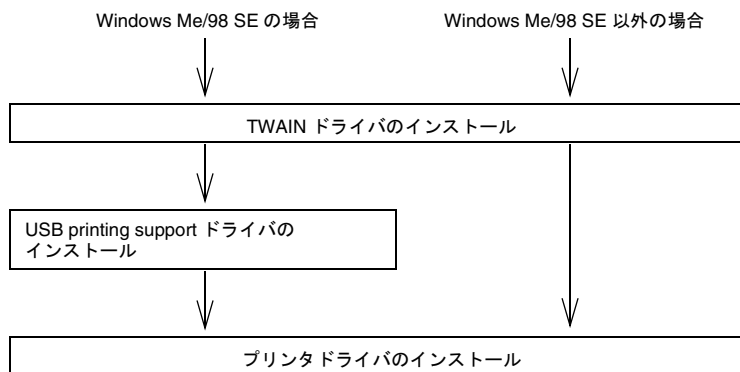
イメージコントローラでは、Windows 98/98 SE/Me をお使いの場合、Network Setup ユーティリティは使用できません。

4.1 ドライバインストールの流れ

以下の流れでドライバがインストールされます。

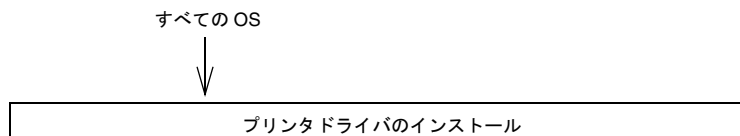
プラグアンドプレイによるインストール

プラグアンドプレイによるインストールの場合、Windows Me/98 SE とそれ以外の OS でインストールの流れが異なります。



プリンタの追加ウィザードによるインストール

プリンタの追加ウィザードによるインストールの場合、すべての OS でインストールの流れは同じです。



4.2 プラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ／プリンタドライバをインストールする

Windows NT 4.0/98 では、プラグアンドプレイを使ってインストールを行うことはできません。プリンタの追加ウィザードを使ってインストールする方法を参照してください。



ご注意)

プラグアンドプレイを使ってインストールを行う場合、最初に TWAIN ドライバがインストールされ、TWAIN ドライバのインストール後、連続してプリンタドライバのインストールが始まります。当マニュアルでは、TWAIN ドライバとプリンタドライバを続けてインストールする手順を紹介しています。

Windows XP/Server 2003 でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ／プリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。
「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。最初に TWAIN ドライバのインストールを行います。



ご注意)

Windows XP (SP2) をお使いの場合は、**いいえ、今回は接続しません**を選択し、[次へ] をクリックします。

- 4 一覧または特定の場所からインストールする（詳細）を選択し、[次へ] をクリックします。
- 5 次の場所で最適のドライバを検索するから次の場所を含めるを選択し、[参照] をクリックします。
- 6 CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥2k_XP」を表示し、[OK] をクリックします。
- 7 [次へ] をクリックします。

- 8 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログが表示されます。
 - [完了] をクリックします。これで TWAIN ドライバのインストールが完了します。
- 9 もう一度「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。プリンタドライバのインストールを行います。
 - 手順 4～8 を繰り返し、プリンタドライバをインストールします。

Windows 2000 でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ／プリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。最初に TWAIN ドライバのインストールを行います。[次へ] をクリックします。
- 4 「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」ダイアログで **デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）** を選択し、[次へ] をクリックします。

「ドライバ ファイルの特定」ダイアログが表示されます。
- 5 **場所を指定** を選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 表示されたダイアログで [参照 ...] をクリックし、CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥2k_XP」を表示し、[開く] をクリックします。
- 7 [OK] をクリックし、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログが表示されるまで画面の指示にしたがって操作してください。
 - [完了] をクリックします。これで TWAIN ドライバのインストールが完了します。
- 8 もう一度「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。プリンタドライバのインストールを行います。
 - 手順 4～7 を繰り返し、プリンタドライバをインストールします。

Windows Me/98 SE でプラグアンドプレイを使って TWAIN ドライバ／プリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。
「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。最初に TWAIN ドライバのインストールを行います。
- 4 Windows Me の場合は、**ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）**を選択します。
Windows 98 SE の場合は、[次へ] をクリックし、表示されたダイアログで**使用中のデバイスに適切なドライバを検索する（推奨）**を選択します。
 - [次へ] をクリックします。
- 5 **検索場所の指定**を選択し、[参照 ...] をクリックします。
- 6 CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥Win9x」を表示し、[OK] をクリックします。
- 7 [次へ] をクリックし、[完了] ボタンが表示されるまで画面の指示にしたがって操作してください。
 - [完了] をクリックします。これで TWAIN ドライバのインストールが完了します。
- 8 もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。USB printing support ドライバのインストールを行います。
 - 手順 4 ～ 7 を繰り返し、USB printing support ドライバをインストールします。
- 9 もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。プリンタドライバのインストールを行います。
 - 手順 4 ～ 7 を繰り返し、プリンタドライバをインストールします。

プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバを再インストールする

プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバを再インストールする場合、CD-ROM を取り出し、本体とコンピュータを接続していない状態で、以下のように再インストールします。

1 プリンタのダイアログを表示します。

- Windows XP/Server 2003 をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」を選択します。
- Windows 2000/Me/98 SE をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックして、「設定」－「プリンタ」を選択します。

2 該当のプリンタを削除します。

- Windows XP/Server 2003/2000 をお使いの場合は、手順 3 へ進みます。
- Windows Me/98 SE をお使いの場合は、手順 4 へ進みます。

3 [ファイル] メニューから [サーバーのプロパティ] を選択します。「ドライバ」タブを表示し、該当のプリンタを削除して [OK] をクリックします。

4 コンピュータを再起動します。

5 本体とコンピュータを USB ケーブルで接続します。

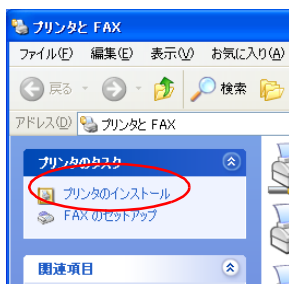
6 画面にしたがい、プリンタドライバを再インストールします。

- CD-ROM はディレクトリを指定する画面で挿入し、インストールを続けます。
- Windows 98 SE をお使いの場合、Insert Disk 画面では [OK] をクリックし、インストールを続けます。
- Windows 2000 をお使いの場合、そのままインストールが始まります。

4.3 プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバをインストールする

プリンタの追加ウィザードを使って Windows XP/Server 2003 にプリンタドライバをインストールする

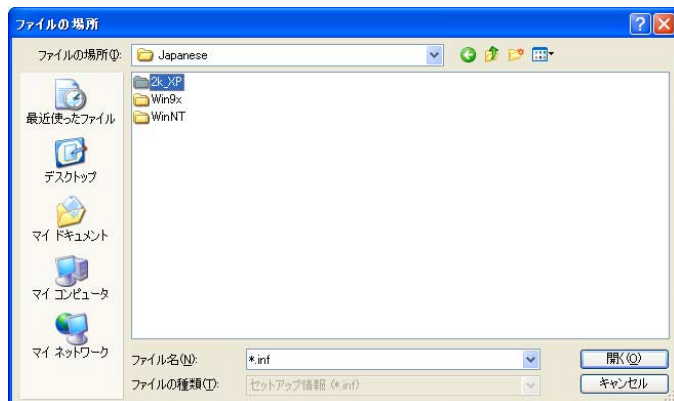
- 1 Windows が起動しているときに、CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」をクリックします。
- 3 「プリンタのタスク」メニューから「プリンタのインストール」を選択します。



「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 このコンピュータに接続されているローカルプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 次のポートを使用を選択し、「LPT1: (推奨プリンタポート)」を選択します。
- 7 [ディスク使用] をクリックします。

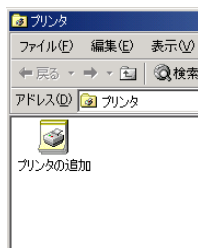
- 8 [参照] をクリックし、CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥2k_XP」を選択し、[開く] をクリックします。



- 9 もう一度 [開く] をクリックし、[OK] をクリックします。
- 10 インストールするプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 11 お使いになる環境に合わせて選択しながら、[完了] ボタンが表示されるまで [次へ] をクリックします。
- [完了] をクリックします。

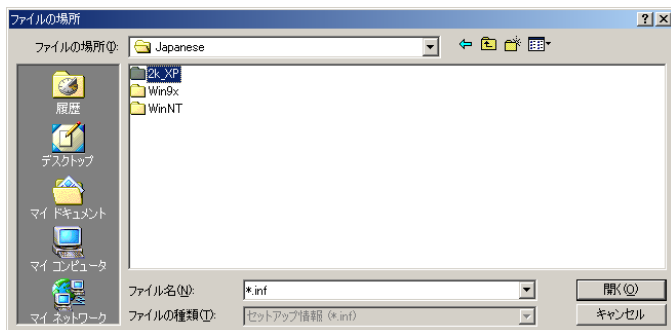
プリンタの追加ウィザードを使って Windows 2000/NT 4.0 にプリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、「設定」－「プリンタ」を選択します。
「プリンタ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。



- 「プリンタの追加ウィザード」が起動します。
- 4 プリンタの接続方法を選択し、[次へ] をクリックします。
 - Windows 2000 をお使いの場合は、[次へ] をクリックし、**ローカルプリンタ**を選択します。
 - Windows NT 4.0 をお使いの場合は、**このコンピュータ**を選択します。
 - 5 ポートの選択で、「LPT1」を選択し、[次へ] をクリックします。
 - 6 [ディスク使用] をクリックします。

- 7 [参照] をクリックし、CD-ROM 内のディレクトリを指定して [開く] をクリックします。
- Windows 2000 をお使いの場合は、「Driver¥Japanese¥2k_XP」を選択します。



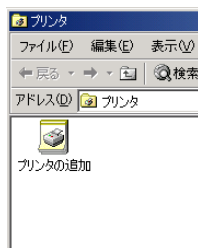
- Windows NT 4.0 をお使いの場合は、「Driver¥Japanese¥WinNT」を選択します。



- 8 もう一度 [開く] をクリックし、[OK] をクリックします。
- 9 インストールするプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 10 お使いになる環境に合わせて選択しながら、[完了] ボタンが表示されるまで [次へ] をクリックします。
- [完了] をクリックします。

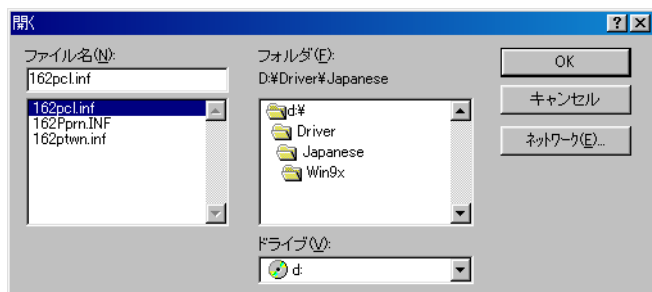
プリンタの追加ウィザードを使って Windows Me/98 SE/98 にプリンタドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックして、「設定」－「プリンタ」を選択します。
プリンタウィンドウが表示されます。
- 3 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。



「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 ローカルプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 [ディスク使用] をクリックします。
- 7 フォルダで CD-ROM 内の「Driver¥Japanese¥Win9x」を選択し、[OK] をクリックします。
- 8 [OK] をクリックします。



もう一度 [OK] をクリックします。

- 9 インストールするプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。
- 10 ポートの選択で、「LPT1」を選択して [次へ] をクリックします。
- 11 [完了] をクリックします。

プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバを再インストールする

- 1 プリンタのダイアログを表示します。
 - Windows XP/Server 2003 をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」を選択します。
 - Windows 2000/NT 4.0/Me/98 SE/98 をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックして、「設定」－「プリンタ」を選択します。
- 2 該当のプリンタを削除します。
 - Windows XP/Server 2003/2000 をお使いの場合は、手順 3 へ進みます。
 - Windows Me/98 SE をお使いの場合は、手順 4 へ進みます。
- 3 [ファイル] メニューから [サーバーのプロパティ] を選択します。「ドライバ」タブを表示し、該当のプリンタを削除して [OK] をクリックします。
- 4 コンピュータを再起動します。
- 5 プリンタドライバを再インストールします。

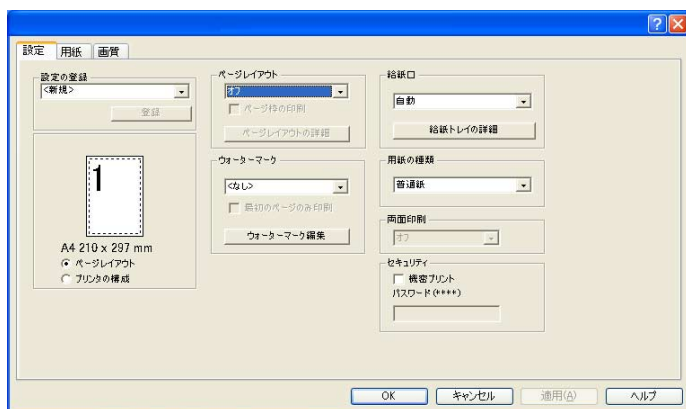
5 プリンタドライバの設定

Windows のプリンタウィンドウからプリンタを選択し、プリンタドライバの設定ダイアログを表示させます。この設定ダイアログで行った設定は、すべてのアプリケーションでプリンタを使用する際に適用されます。

5.1 プリンタドライバのプロパティの表示と全体的な設定

Windows XP/Server 2003 での設定画面の表示

- 1 Windows の [スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」をクリックします。
- 2 「プリンタと FAX」ウィンドウで「KONICA MINOLTA 162 PCL6」または「KONICA MINOLTA 162f PCL6」アイコンを選択します。
- 3 「ファイル」メニューから「印刷設定」を選択します。以下のようなプリンタドライバの設定ダイアログが表示されます。



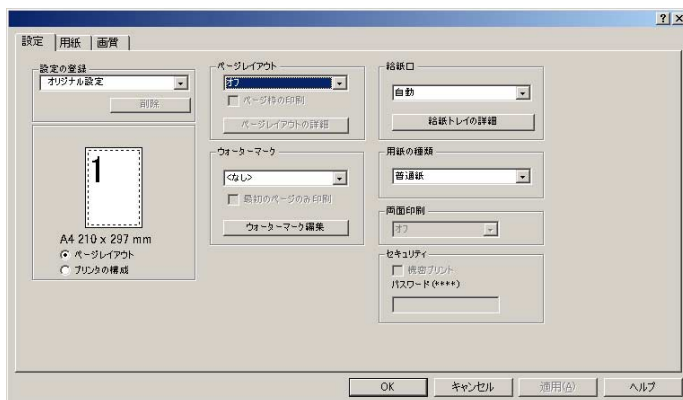
- 「オプション」タブを表示するときは、「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。



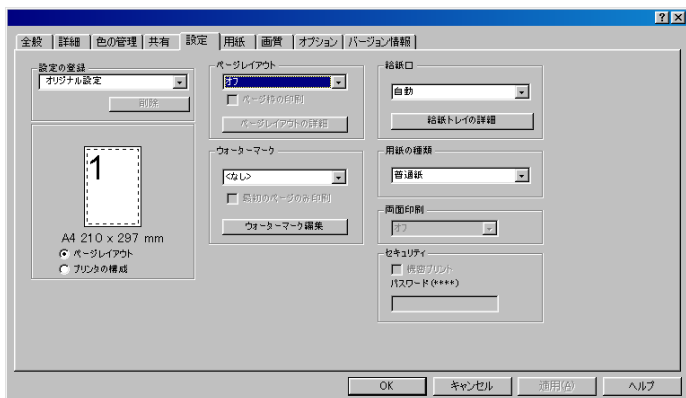
Windows 2000/NT 4.0/Me/98 SE/98 での設定画面の表示

- 1 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、「設定」－「プリンタ」を選択します。
- 2 「KONICA MINOLTA 162 PCL6」または「KONICA MINOLTA 162f PCL6」アイコンを選択します。
- 3 以下の操作で、プリンタドライバ設定画面を表示します。
 - Windows 2000 の場合：「ファイル」メニューから「印刷設定」を選択します。
 - Windows NT 4.0 の場合：「ファイル」メニューから「ドキュメントの既定値」を選択します。
 - Windows Me/98 SE/98 の場合：「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。以下のようなプリンタドライバの設定ダイアログが表示されます。

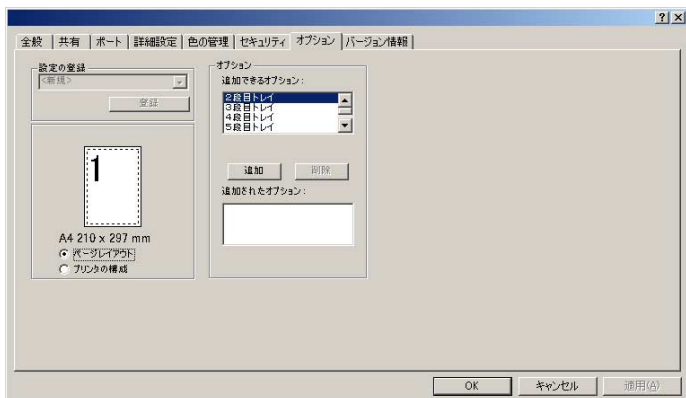
(Windows 2000/NT 4.0)



(Windows Me/98 SE/98)



- Windows 2000、Windows NT 4.0 で「オプション」タブを表示するときは、「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。

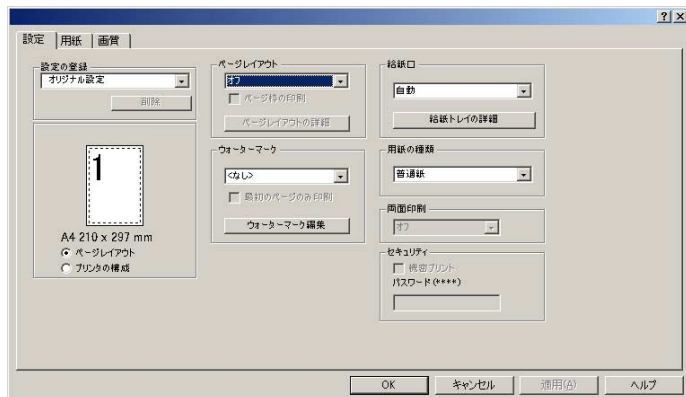


ご注意)

4つのタブ（「設定」「用紙」「画質」「オプション」）を使用して、プリンタドライバの設定を行います。「バージョン情報」タブでは、プリンタドライバのバージョンを確認できます。

5.2 共通操作

ここでは、ダイアログで共通のボタンや、4つのタブ（「設定」「用紙」「画質」「オプション」）の全画面に共通の設定について説明します。実際に表示されるボタンは、OSによって異なる場合があります。



OK

このボタンをクリックすると、ダイアログを閉じて、変更した設定内容を有効にします。

キャンセル

このボタンをクリックすると、変更した設定内容を無効（キャンセル）にしてダイアログを閉じます。

適用

このボタンをクリックすると、ダイアログを閉じずに、変更した設定内容を有効にします。

ヘルプ

このボタンをクリックすると、表示されている画面の各項目についてのヘルプが表示されます。

設定の登録

設定の登録では、現在の各タブの設定を登録し、後でもう一度その設定を使用したいときにその設定を呼び出すことができます。リストから「オリジナル設定」を選択すると、そのタブの全設定が初期設定値に戻ります。



ご注意)

設定の登録には 32 (31+ “オリジナル設定”) 種類までの設定を登録できます。

登録

設定を変更すると、「新規」と表示されます。現在の設定を保存する場合は、この設定用の名前を入力し、[登録] ボタンをクリックします。



ご注意)

設定名の文字列は 20 文字までです。

削除

リストから登録した設定を選択すると、[登録] ボタンが [削除] ボタンになります。[削除] ボタンをクリックすると、現在選択 (反転表示) されている設定が削除されます。

ページレイアウト／プリンタの構成

ページレイアウトを選択すると、プリンタドライバの現在の設定でのページレイアウトのサンプルが表示されます。設定を変更すると、ページレイアウトの図も変わります。



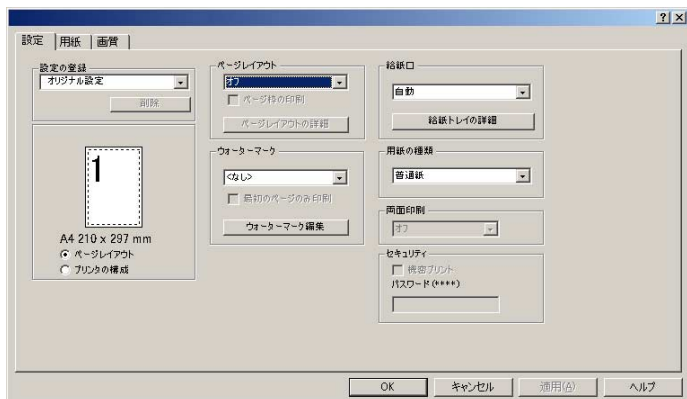
プリンタの構成を選択すると、現在本体に装着されている給紙トレイなどのオプションを含むプリンタ構成の図が表示されます。装着されているオプションが表示され、「設定」タブの**給紙口**で選択されている給紙トレイが水色で表示されます。



5.3 「設定」タブ

「設定」タブでは、ページレイアウト、ウォーターマーク、給紙口、用紙の種類、機密プリントの設定を行うことができます。

セキュリティ機能（機密プリント）は、オプションの拡張メモリが装着されているときのみ使用できます。



5.3.1 ページレイアウト

このグループボックスでは、1 枚の用紙に何ページ分印刷するかの設定を行います。



ご注意

以下のいずれかの状態では、**ページレイアウト**グループボックスの設定はできません。

「用紙」タブの**出力用紙サイズにあわす**ボックスがチェックされているとき

「用紙」タブの**拡大／縮小**の設定が「100 %」以外になっているとき

ページレイアウトのリスト

ドロップダウンボタンをクリックし、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

設定値： オフ、2 up、4 up、6 up、9 up、16 up

例えば「2 up」を選択すると、1 枚の用紙に 2 ページ分が印刷されます。「オフ」を選択すると、1 枚の用紙に 1 ページ分が印刷されます。

ページ枠の印刷

この項目をチェックすると、1枚の用紙に複数ページ印刷する場合に各ページの周りに境界線が印刷されます。

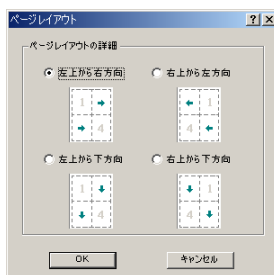


ご注意

ページレイアウトボックスで「オフ」が選択されている場合は、この項目は設定できません。

ページレイアウトの詳細

このボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示されます。



1枚の用紙に複数ページを印刷する場合に、ページをどのような方向、順番で印刷するかをクリックして選択してください。

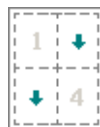
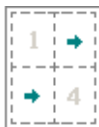
設定値：

左上から右方向

右上から左方向

左上から下方向

右上から下方向



ご注意

ページレイアウトボックスで「オフ」が選択されている場合は、このボタンは使用できません。

5.3.2 ウォーターマーク

このグループボックスでは、ウォーターマークの文字列（「秘密」「ドラフト」など）を選択し、それらを全ページに印刷するか最初のページのみに印刷するかを指定できます。

ウォーターマークのリスト

ウォーターマークのドロップダウンボタンをクリックし、リストからウォーターマークの文字列を選択します。

設定値： <なし>、承認、秘密、最高機密、コピー厳禁、コピー、ドラフト、最終、任意の文字列

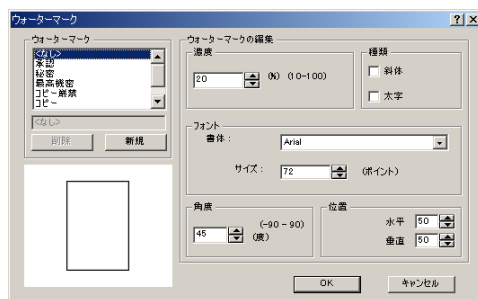
最初のページのみ印刷

最初のページにのみウォーターマークを印刷したいときに、この項目をチェックします。この項目をチェックしていないときは、ウォーターマークは全ページに印刷されます。

ウォーターマークリストで「<なし>」が選択されているときは、「最初のページのみ印刷」チェックボックスは使用できません。

ウォーターマーク編集

このボタンをクリックすると、「ウォーターマーク」ダイアログが表示されます。



- 1 ウォーターマークを編集するときは、ウォーターマークリストから編集するウォーターマーク名をクリックします。
- 2 変更したい項目の設定を行います。

新規

- 1 新たにウォーターマークの文字列を追加作成したい場合は、使用したいウォーターマークの文字列をボックスに入力します。
- 2 [新規] ボタンをクリックします。



ご注意)

ウォーターマークの文字列は 20 文字までです。

また、ウォーターマークは 31 種類まで登録できます (<なし> を含む)。

削除

リスト内で選択されているウォーターマークを削除するときは、[削除] ボタンをクリックします。

濃度

ウォーターマークの文字の濃度を、10 % ～ 100 % の範囲で指定します。

種類

太字と斜体のチェックボックスで、文字を太字や斜体にする（チェックする）かしない（チェックを外す）かを設定します。

斜体： 斜体の文字

太字： 太字の文字

フォント

このグループボックスでは、ウォーターマークのフォントの種類とサイズ（ポイント）を指定します。

書体： ウォーターマークの文字のフォントを、お使いのコンピュータの OS に現在インストールされているフォントから指定できます。

サイズ： フォントのサイズを 8 ポイント～ 200 ポイントで指定します。

角度

ウォーターマーク文字列の用紙に対する角度を指定します。設定範囲は-90° ~ +90° です。

マイナス (-) にすると文字が右回りに回転し、0 にすると用紙に対して文字が平行になり、プラス (+) にすると文字が左回りに回転します。

位置

ウォーターマークの文字を印刷する位置を指定します。水平位置と垂直位置の値で位置を指定します。

水平 : 0 ~ 100

垂直 : 0 ~ 100

5.3.3 給紙口

このグループボックスでは、印刷に使用する**給紙口**を指定します。

給紙口のリスト

ドロップダウンボタンをクリックし、どの給紙トレイで用紙を給紙するかを選択します。

設定値 : 自動、1 段目トレイ、2 段目トレイ ~ 5 段目トレイ (オプション) 手差しトレイ



ご注意

オプションのペーパーフィーダーユニットが装着されている場合は、給紙トレイとして表示されます。詳しくは、「**「オプション」タブ**」(p. 5-24) を参照してください。また、オプションのペーパーフィーダーユニットでは、**普通紙のみ**セットできます。

オプションのペーパーフィーダーユニットは以下の用紙サイズはサポートしていません。

Hagaki, Env.Com10, Env.C6, Env.C6Envelope, Env.DL, Env.You-1, Env.You-4, Env.You-6

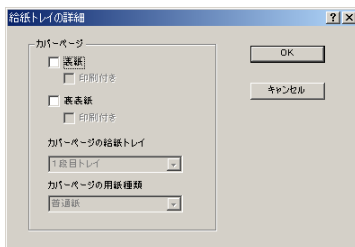
「自動」を選択すると、「用紙」タブの**出力用紙サイズ**で指定されたサイズ of 用紙がセットされている給紙トレイが使用されます。

給紙トレイの詳細

このボタンをクリックすると、カバーページの設定を行うダイアログが表示されます。

カバーページ

このグループボックスでは、表紙、裏表紙をつけてどのように文書を印刷するかを設定します。



- | | |
|---------------|--|
| 表紙： | この項目をチェックすると、表紙をつけて文書が印刷されます。 |
| 印刷付き： | この項目をチェックすると、表紙に印刷が行われます。 |
| 裏表紙： | この項目をチェックすると、裏表紙をつけて文書が印刷されます。 |
| 印刷付き： | この項目をチェックすると、裏表紙に印刷が行われます。 |
| カバーページの給紙トレイ： | 表紙、裏表紙で使用する給紙トレイを選択します。 |
| 設定値： | 1 段目トレイ、2 段目トレイ～5 段目トレイ (オプション) 手差しトレイ |
| カバーページの用紙種類： | 表紙、裏表紙で使用する用紙の種類を選択します。 |
| 設定値： | 普通紙、厚紙、OHP、封筒・はがき |



ご注意

カバーページの給紙トレイリストでオプションの給紙トレイを選択した場合は、カバーページの用紙種類では「普通紙」のみ選択できません。

5.3.4 用紙の種類

このグループボックスでは、印刷に使用する用紙の種類を指定します。

用紙の種類のリスト

ドロップダウンボタンをクリックして、印刷する用紙の種類を選択します。

設定値： 普通紙、厚紙、OHP、封筒・はがき



ご注意)

給紙口リストで「自動」またはオプションの給紙トレイを選択した場合は、用紙の種類では「普通紙」のみ選択できます。

5.3.5 セキュリティ

機密プリント機能を使用すると、本体の操作パネルでロック解除用のパスワードを入力するまで、印刷を保留します。



ご注意)

機密プリント機能は、拡張メモリが装着されている場合に設定することができます。

機密プリント

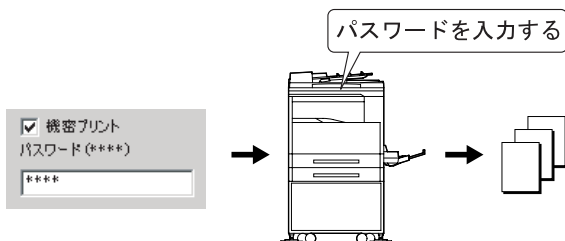
この項目をチェックすると、機密プリント機能が有効になります。

パスワード

ロック解除用のパスワードを設定します。

4桁の数字（0000～9999）を入力します。

機密プリントの使いかた

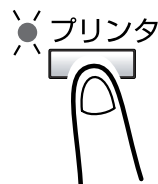




プリンタドライバでの設定

- 1 「設定」タブの機密プリントチェックボックスをチェックします。
- 2 パスワード入力ボックスに、パスワード（0000 ～ 9999）を入力します。
- 3 印刷ジョブを送信します。

機密プリントの印刷のしかた

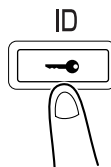
- 1 [プリンタ] キーを押して、プリントモード画面に切り替えます。



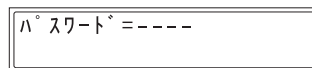
- 2 本体の操作パネル上に  が表示されていることを確認します。
機密プリントが存在する場合は、 が本体の操作パネル上に表示されます。



- 3 [ID] キーを押します。



- 4 「パスワード＝-----」と表示されたら、パスワードを入力します。



ご注意)

プリンタドライバで設定したパスワードが4桁未満の場合、0を追加して4桁で入力します。例えば、設定パスワードが「12」の場合、「0012」と入力します。

- 5 パスワードが正しければ、ジョブが印刷されます。

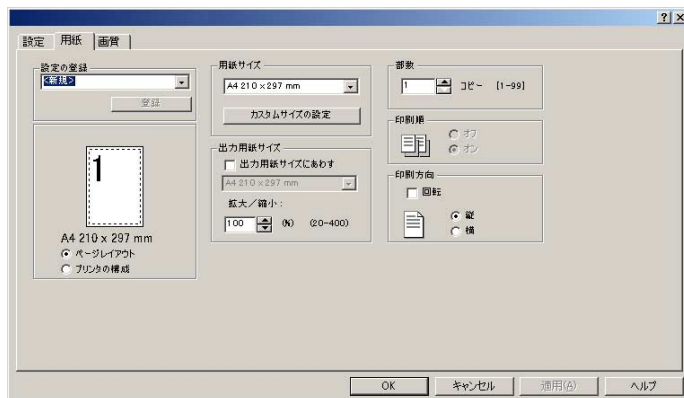


ご注意)

同一のパスワードを持った機密プリントが複数ある場合は、すべての機密プリントが印刷されます。

5.4 「用紙」タブ

このタブでは、原稿や、印刷を行う用紙に関する設定を行います。また、印刷部数や印刷画像の方向も指定できます。



5.4.1 用紙サイズ

このグループボックスでは、原稿のサイズを指定します。

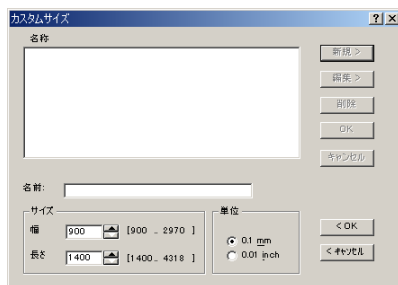
用紙サイズのリスト

ドロップダウンリストでは、本体が対応しているすべての用紙サイズが表示されます。リストから原稿の用紙サイズをクリックして指定します。

設定値： A3, A4, A5, B4(JIS), B5(JIS), FLS, Letter, Half Letter, Legal, 11 × 17in, 11 × 14in, 16K, 8K, Hagaki, Env.Com10, Env.C6, Env.C6Envelope, Env.DL, Env.You-1, Env.You-4, Env.You-6

カスタムサイズの設定

カスタムサイズの用紙サイズを指定するときは、[カスタムサイズの設定] ボタンをクリックし、使用したいサイズを設定します。設定したカスタムサイズは、**用紙サイズ**リストに表示されます。



名称

現在設定されているカスタム用紙サイズの全リストです。編集したい用紙サイズの名称を選択します。カスタム用紙サイズは 32 種類まで設定できます。

新規

このボタンをクリックすると、カスタム用紙サイズを設定する項目が表示されます。

編集

このボタンをクリックすると、リストで現在選択されているカスタム用紙サイズの用紙サイズ設定を行うダイアログが表示されます。

削除

このボタンをクリックすると、リストで現在選択されているカスタム用紙サイズが削除されます。

名前

カスタム用紙サイズの名前を入力します。名前は 20 文字まで設定できます。

サイズ

カスタム用紙サイズのサイズを設定します。

幅： 90.0 mm ～ 297.0 mm（メトリック系単位）、または 3.54 インチ～ 11.69 インチ（インチ単位）
長さ： 140.0 mm ～ 431.8 mm（メトリック系単位）、または 5.51 インチ～ 17.00 インチ（インチ単位）

単位

サイズの単位を、メトリック系（0.1 mm）またはインチ系（0.01 inch）から選択します。

5.4.2 出力用紙サイズ

このグループボックスでは、印刷に使用したい用紙サイズを指定します。また、用紙に印刷する画像のサイズに関する設定も行うことができます。



ご注意)

「設定」タブのページレイアウトが「オフ」以外に設定されているときは、出力用紙サイズグループボックスの設定はできません。

出力用紙サイズにあわす

この項目をチェックすると、印刷画像のサイズが、出力用紙サイズリストで選択された用紙のサイズに自動的に合わせられます。

拡大／縮小の設定が 100 % 以外になっているときは、出力用紙サイズにあわすチェックボックスは使用できません。

出力用紙サイズのリスト

用紙サイズで指定したサイズと異なるサイズの用紙を指定する場合は、ドロップダウンボタンをクリックし、リストから用紙サイズを選択します。

設定値： A3, A4, A5, B4(JIS), B5(JIS), FLS, Letter, Half Letter, Legal, 11 × 17in, 11 × 14in, 16K, 8K, Hagaki, Env.Com10, Env.C6, Env.C6Envelope, Env.DL, Env.You-1, Env.You-4, Env.You-6



...

ご注意)

出力用紙サイズリストは、**出力用紙サイズにあわすボックス**がチェックされているときに設定できます。

拡大／縮小

印刷画像の拡大／縮小を行う倍率を指定します。

20 % ～ 400 % の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。



...

ご注意)

出力用紙サイズにあわすボックスがチェックされているときは、**拡大／縮小**の設定はできません。

5.4.3 部数

印刷する部数を指定します。

1 ～ 99 の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

5.4.4 印刷順

同じ文書を複数の部数印刷するときに、文書全体を 1 部ずつ印刷するか、各ページをまとめて全部数分印刷するかを指定します。

オンを選択すると、文書全体が 1 部ずつまとめて印刷されます。例えば部数を「5」にしてこの設定を**オン**にすると、文書の最初のページから最後のページまでが 5 回印刷されます。

オフを選択すると、各ページが全部数分まとめて印刷されます。例えば部数を「5」にしてこの設定を**オフ**にすると、文書の 1 ページ目が 5 部印刷され、次に 2 ページ目が 5 部印刷され、5 ページ目まで印刷されます。



...

ご注意)

使用するアプリケーションによっては、**印刷順**の設定が反映されない場合があります。

部数ボックスが「1」に設定されているときは、**印刷順**の設定はできません。

プリンタドライバで**印刷順**が**オン**に設定されている場合は、アプリケーション側の印刷順の機能は使用しないようにしてください。

5.4.5 印刷方向

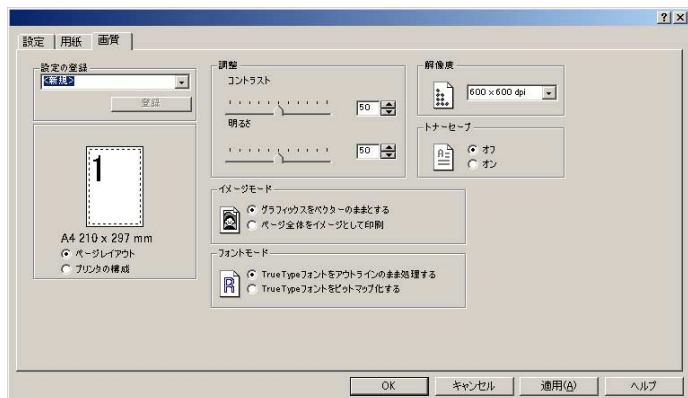
文書が印刷される方向を、縦にするか横にするか指定します。

回転

回転チェックボックスをチェックすると、印刷画像が用紙方向に対して180° 回転します。

5.5 「画質」タブ

このタブでは、印刷品質の設定を行います。



5.5.1 調整

コントラスト

印刷画像のコントラストを調整します。0 ～ 100 の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

明るさ

印刷画像の明るさを調整します。0 ～ 100 の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

5.5.2 解像度

ドロップダウンリストをクリックして、印刷解像度を「600 × 600 dpi」または「1200 × 600 dpi」から選択します。



ご注意)

「1200 × 600 dpi」の設定の方が印刷品質は高くなりますが、「600 × 600 dpi」に設定したときよりも印刷時間が長くなります。

5.5.3 トナーセーブ

オンを選択すると、使用するトナーを節約して印刷します。オフを選択すると、通常のトナー量で印刷します。

5.5.4 イメージモード

イメージ形式の設定を行います。グラフィックスをベクターのままとするを選択すると、ベクターグラフィックスを使用して印刷します。ページ全体をイメージとして印刷を選択すると、ラスターグラフィックスを使用して印刷します。

印刷データが正しく印刷されない場合は、ページ全体をイメージとして印刷を選択すると正しく印刷されることがあります。

5.5.5 フォントモード

TrueType フォントのダウンロード方法を設定します。TrueType フォントをアウトラインのまま処理するを選択すると、アウトラインデータを使用して印刷します。TrueType フォントをビットマップ化するを選択すると、ビットマップデータを使用して印刷します。



ご注意)

イメージモードで、「ページ全体をイメージとして印刷」を選択した場合、フォントモードは選択できません。

5.6 「オプション」タブ

このタブでは、本体に装着されているオプションを指定します。



5.6.1 オプション

本体に装着されているオプションを指定します。

追加できるオプションリストに表示されているオプションを追加されたオプションリストに移動するときは、オプションを選択し、[追加] ボタンをクリックします。

追加されたオプションリストに表示されているオプションを削除する場合は、オプションを選択し、[削除] ボタンをクリックします。

5.7 「バージョン情報」タブ

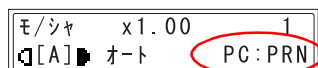
プリンタドライバのバージョン情報とコピーライト情報を表示するときに使用します。

6 本体のパネル操作

本章では、本体の操作パネルで行うことができるプリンタ操作について説明します。

6.1 プリンタ操作

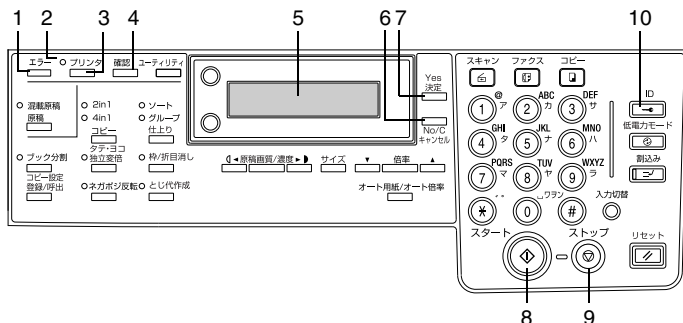
他のモードで操作が行われていないときは、コンピュータからデータを受信すると、ディスプレイに「PC:PRN」というメッセージが表示され、自動的にプリントが開始されます。



詳しくは、「プリント動作の開始」
(p. 6-5) を参照してください。

「設定」タブの給紙ロリストで「手差しトレイ」を選択して印刷を行うときは、「シングル手差しトレイを使用する場合」(p. 6-7) を参照してください。

操作パネル部について



番号	名称	機能
1	[エラー] ランプ	<ul style="list-style-type: none"> エラーや故障が起こったときに点灯します。
2	[プリンタ] ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 本体がプリントデータを受信しているときに点滅します。 本体でプリントデータを印刷しているときに点灯します。(同時にデータを受信中でも点灯します。) プリントデータが無いときに消灯します。 「[プリンタ] ランプ」(p. 6-4)を参照してください。
3	[プリンタ] キー	<ul style="list-style-type: none"> 本体がプリントデータを受信しているとき([プリンタ] ランプが点灯します)にこのキーを押すと、プリントモードに切り替わります。 プリントモード画面時にこのキーを押すと、プリントモードになる前のモードに戻ります。 本体のメモリにプリントデータが無い場合は、[プリンタ] キーを押してもプリントモードには切り替わりません。
4	[確認] キー	<ul style="list-style-type: none"> プリンタ設定リストやPCL フォントリストを出力したい場合にこのキーを押します。
5	ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> プリントデータを受信しているとき、ディスプレイに「PC:PRN」と表示されます。 また、本体がプリントデータを受信している([プリンタ] ランプが点灯します)ときに[プリンタ] キーを押すと、現在のプリントジョブの給紙トレイと用紙サイズの設定も表示されます。

番号	名称	機能
6	[No/C キャンセル] キー	<ul style="list-style-type: none"> プリントジョブのキャンセル時に表示される確認メッセージに「No」を選択したい場合にこのキーを押します。
7	[Yes 決定] キー	<ul style="list-style-type: none"> プリントジョブのキャンセル時に表示される確認メッセージに「Yes」を選択したい場合に、このキーを押します。
8	[スタート] ランプ	<ul style="list-style-type: none"> プリントデータを受信しているときにオレンジ色に点灯します。
9	[ストップ] キー	<ul style="list-style-type: none"> プリントデータを受信しているときに現在のプリントジョブをキャンセルしたい場合に、[プリンタ] キーを押してプリントモード画面を表示させ、このキーを押します。「プリントジョブのキャンセル」(p. 6-5)を参照してください。
10	[ID] キー	<ul style="list-style-type: none"> 機密プリントを印刷する場合にこのキーを押します。 「セキュリティ」(p. 5-14)を参照してください。



ご注意)

[ファクス] キー、ファクス機能キーは本体が162f のときのみ使用できます。

[スキャン] キーは、162f にオプションのネットワークカード (NC-502) とスキャナユニット (SU-502) が装着されているときのみ使用できます。

【プリンタ】ランプ

【プリンタ】ランプは、PC プリントの現在の状況を示します。



【プリンタ】ランプ	プリントの状況
点滅	<ul style="list-style-type: none"> • 本体がプリントデータを受信中です。他のモード時にも点滅します。 • 本体でエラーが発生しています。
点灯	<ul style="list-style-type: none"> • プリントモード以外のモードでは、プリントデータが本体のメモリにあることを示します。 • プリントモードでは、本体がプリントデータを印刷していることを示します。プリント中にデータを受信しているときも、ランプは点滅せず、点灯したままになります。
消灯	<ul style="list-style-type: none"> • 本体のメモリにプリントデータはありません。

プリント動作の開始

他のモードで操作が行われていないときは、コンピュータからデータを受信すると、プリントが開始されます。

プリントモードへの切り替え、プリントモードの終了は、以下のように行われます。

- 接続されたコンピュータでプリント操作を行ったときに本体がコピー中の場合は、30 秒間コピー操作が行われないとプリントが自動的に開始されます。
- 162f をお使いの場合：ファクス操作が行われているときにプリントデータを受信したときは、プリントデータの印刷が優先されます。ファクスモードのジョブ受信が完了してからプリントデータが印刷され、その後にファクスジョブが印刷されます。

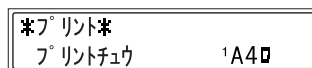
プリントジョブのキャンセル

本体の操作パネルでプリントジョブのプリントを中止することができます。ただし、プリントモード画面でのみ、操作パネルからプリントジョブをキャンセルできます。

- 1 [プリンタ] ランプが点滅または点灯していることを確認し、[プリンタ] キーを押します。



- 2 本体のディスプレイに「*フ°リント* フ°リントチュウ」と表示されていることを確認してください。



メモ)

表示されるメッセージは本体の状態によって異なります。

3 [ストップ] キーを押します。

「プリントヲキャンセルシマスか?」という確認メッセージが表示されます。

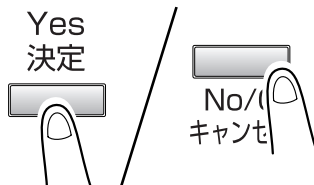
ストップ



プリントヲキャンセルシマスか?
YES / ツツケル=NO

4 [Yes 決定] キーを押し、プリントジョブをキャンセルします。

- [No] キーを押すと、プリントを続けます。
- 5 秒以内にどのキーも押されない場合は、プリントを続けます。



ご注意

ディスプレイに以下のいずれかのメッセージが表示されたときも、上記操作の手順2～3を繰り返して、プリントジョブをキャンセルすることができます。

ヨウシ カ アリマセン、ヨウシサイズ カ チカイマス、サイテキヨウシ カ アリマセン、ヨウシ サイズ
エター、ヨウシ ヲ ホキユ、ヨウシ カ ツマリマシタ、カバーカ アイテイマス、トナー カ ナクナリマシタ、
ヨウシ タイプ カ チカイマス、ジュンチュウ

5 ディスプレイに「プリントヲキャンセルシマス」と表示され、そのプリントジョブがキャンセルされます。

プリント
プリントヲキャンセルシマス

シングル手差しトレイを使用する場合

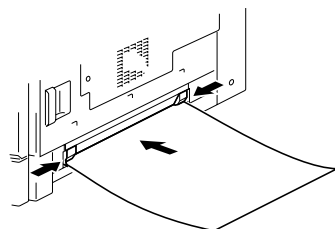
シングル手差しトレイを使用して一度に 1 枚ずつ用紙にプリントする場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 コンピュータ側でプリンタドライバの「設定」タブを表示し、**給紙口**の設定 (p. 5-12) で「手差しトレイ」を指定します。
- 2 コンピュータ側でプリント操作を行います。

- 3 本体のディスプレイに「ヨウシ ヲ 柿ユウ」メッセージが表示されたら、シングル手差しトレイに用紙をセットします。

プリント
ヨウシ ヲ 柿ユウ (▲A4□)

- この操作で、シングル手差しトレイにセットした用紙にプリントが行われます。



- 4 文書のプリントが完了するまで、必要な回数だけ手順 3 を繰り返します。



ご注意)

必ず、最初にコンピュータ側でプリント操作を行った後に、シングル手差しトレイに用紙をセットしてください。プリント操作を行う前にシングル手差しトレイに用紙をセットしてしまったときは、シングル手差しトレイから用紙を引き抜いてから、もう一度用紙をセットしてください。

シングル手差しトレイには、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

マルチ手差し給紙ユニット (オプション) 装着時は、100 枚の用紙をセットできるため、通常用の紙トレイと同様に使用できます。

マルチ手差し給紙ユニットには、封筒 10 枚、OHP フィルム 20 枚、官製はがき 20 枚、ラベル用紙 20 枚、普通紙 100 枚をセットすることができません。

プレヒートモード

本体がプレヒートモードの状態のときにプリントデータを受信した場合は、プレヒートモードが解除されます。

プリントデータを受信すると、本体がウォームアップしてからデータが印刷されます。

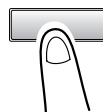
レポートの出力

イメージコントローラ装着時には、以下のレポートを出力することができます。

- プリンタ設定リスト
- PCL フォントリスト

1 [確認] キーを押します。

確認



2 ▲、▼キーで「レポート?」を選択します。

レポート?	▲
OK=YES	▼

3 [Yes 決定] キーを押します。
出力できるレポート／リストのメニューが表示されます。

Yes
決定



4 ▲、▼キーで出力したいレポート／リストを選択し、[Yes 決定] キーを押します。

- プリンタ設定リスト
- PCL フォントリスト

プリンタ セッテイ リスト?	▲
OK=YES	▼

PCL フォント リスト?	▲
OK=YES	▼

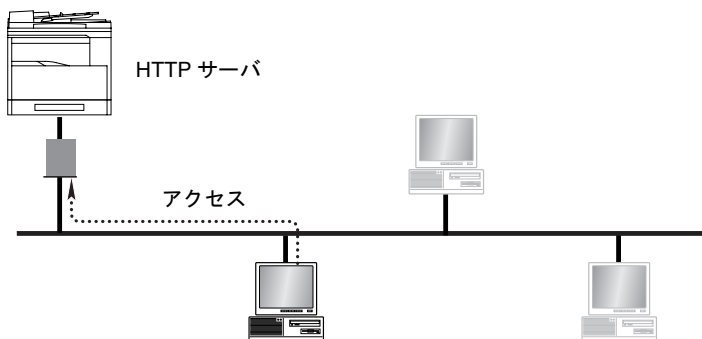
7 PageScope Web Connection の使いかた

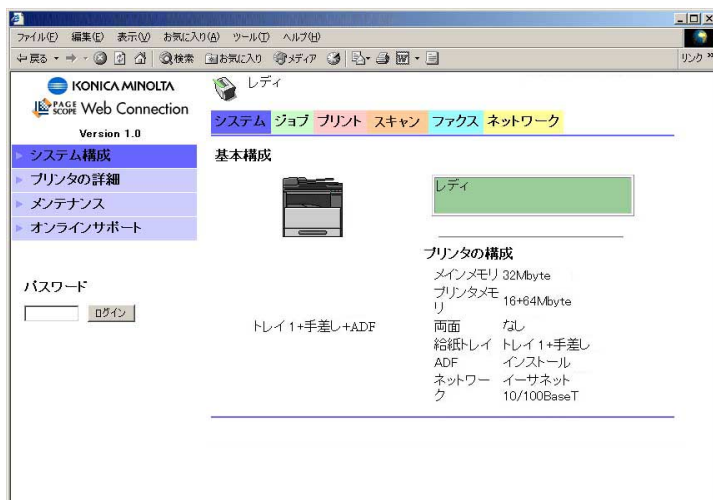
7.1 PageScope Web Connection を使用するには？

PageScope Web Connection を使用するには、本体にネットワークカード NC-502（オプション）が装着されている必要があります。

7.2 PageScope Web Connection とは？

PageScope Web Connection は、本体のプリンタコントローラ部分に内蔵されている HTTP サーバが提供する、デバイス管理用のユーティリティ・プログラムです。このユーティリティは、Web ブラウザを通して、本体を遠隔管理するためのインターフェースとして使用することができます。





PageScope Web Connection を使って、例えば、次のようなことができます。

- 設定を変更する
 - ネットワークの設定を変更する
 - プリンタの設定を変更する（IC-205 装着時）
- 状態をリモート管理する
 - 本体のトレイ情報、消耗品情報、トータルカウンタ情報を確認する
 - プリント中、プリント待ちのプリントジョブを確認する（管理者モードでは削除可能）
- メンテナンス
 - ネットワークカード、イメージコントローラをリセットする
 - イメージコントローラを初期化する

7.3 動作環境

PageScope Web Connection は以下の環境で動作します。

オペレーティングシステム	Windows 98, Windows 98 SE, Windows Me, Windows NT 4.0, Windows 2000, Windows XP, Windows Server 2003
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 4.0 もしくはそれ以上 Netscape Navigator 4 もしくはそれ以上



ご注意)

PageScope Web Connection を使用するには、本体にネットワークカード NC-502 (オプション) が装着されている必要があります。

7.4 アクセスのしかた

PageScope Web Connection へは、Web ブラウザで直接アクセスすることができます。

- 1 Web ブラウザを起動します。
- 2 URL フィールドに以下のように本体の IP アドレスを入力して、[Enter] キーを押します。
http:// <本体の IP アドレス> /
 - (例) 本体の IP アドレスが、192.168.0.10 の場合
http://192.168.0.10/
- 3 PageScope Web Connection の画面が表示されます。



ご注意)

PageScope Web Connection にアクセスするには本体に IP アドレスが割り当てられている必要があります。

7.5 操作のしかた

PageScope Web Connection は、インターネットの Web ページと同様に操作することができます。Web ページのリンクをクリックしてリンク先へジャンプしたり、[戻る] ボタンまたは [進む] ボタンをクリックして表示を前後に進めたりすることができます。

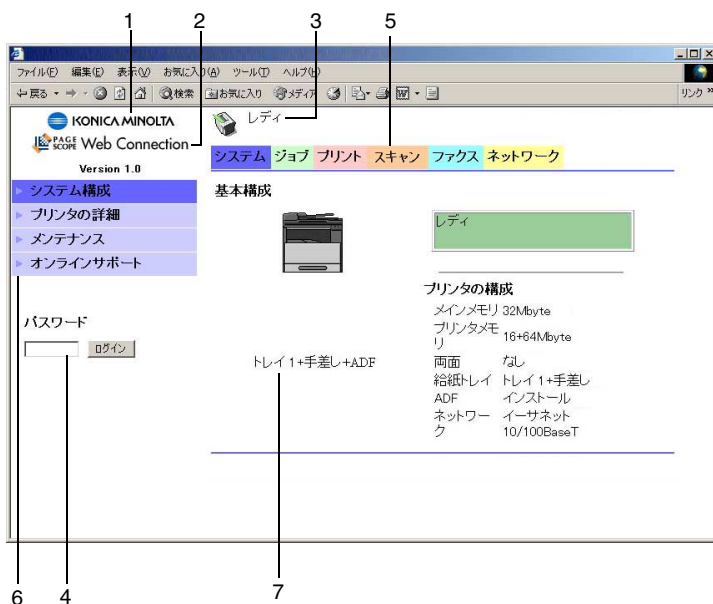
7.6 画面の説明

PageScope Web Connection にアクセスすると、以下の画面が表示されます。



ご注意

本書に掲載されている画面イメージは、実際のものとは異なる場合があります。また、使用などは予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。



1	ロゴマーク	クリックすると、メーカーの Web サイトへジャンプします。
2	PageScope Web Connection ロゴマーク	クリックすると、バージョン情報についての新しい画面が表示されます。表示された画面で PageScope Web Connection ロゴマークをクリックすると、PageScope Web のサイトへジャンプします。
3	ステータス表示	本体のステータスが表示されます。
4	管理者パスワード	パスワードを入力すると、管理者モードにログインできます。
5	タブ	表示する項目のカテゴリを選択します。
6	メニュー	表示する情報または設定の項目を選択します。
7	情報・設定の表示	メニューで選択されている項目の内容が表示されます。

7.7 管理者モードへのログイン方法

PageScope Web Connection 内の設定項目の中には、管理者のみが行うべきものがあります。それら設定項目は、管理者モードにログインするまで表示されません。

管理者モードへのログイン方法

- 1 画面の左側にある、「パスワード」ボックスに、管理者のパスワードを入力します。
- 2 [ログイン] ボタンをクリックすると、管理者モードでログインします。
- 3 ログアウトする場合は、[ログアウト] ボタンをクリックします。



ご注意)

管理者モードへのログインパスワードの初期値は、「sysadm」です。

管理者パスワードは、変更してお使いいただくことを推奨します。

PageScope Web Connection で管理者モードによりログインしている間、本体を使用することはできません。

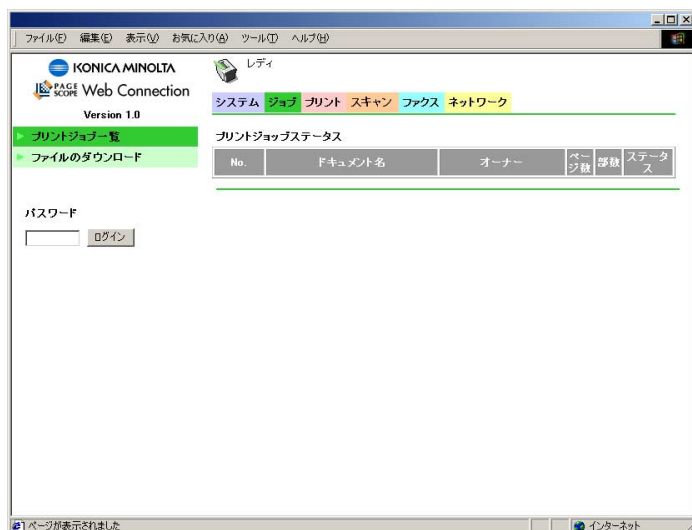
また本体が動作中の場合は、管理者モードでログインすることはできません。

管理者モードでログイン後、10 分間何も操作しない場合、自動的にログアウトされます。

7.8 印刷ジョブの確認・削除

印刷ジョブを確認する

「ジョブ」タブの「プリントジョブ一覧」メニューをクリックすると、印刷ジョブについての詳細情報を確認することができます。



ご注意

表示される印刷ジョブは最大 50 で、終了した印刷ジョブは自動的に削除されます。

印刷ジョブを削除する



ご注意)

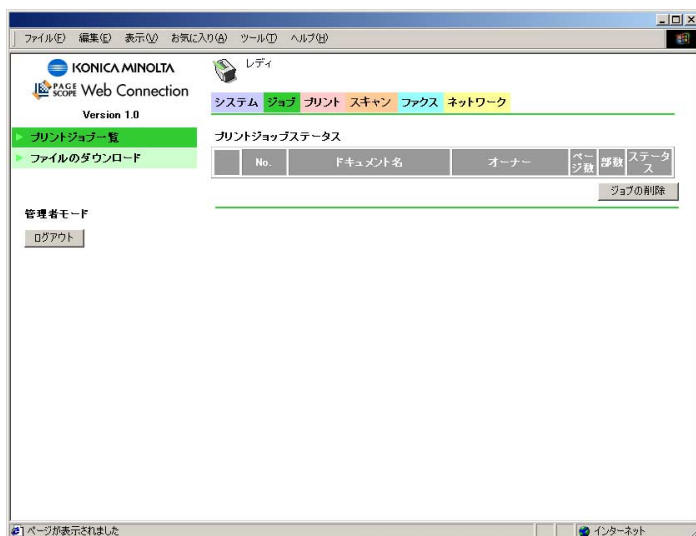
印刷ジョブを削除するには、管理者モードにログインする必要があります。

- 1 管理者モードにログインします。
- 2 [ジョブ] タブの [プリントジョブ一覧] メニューをクリックします。
- 3 削除したい印刷ジョブを選択し、[ジョブの削除] ボタンをクリックするとジョブが削除されます。



ご注意)

機密プリントを削除することはできません。



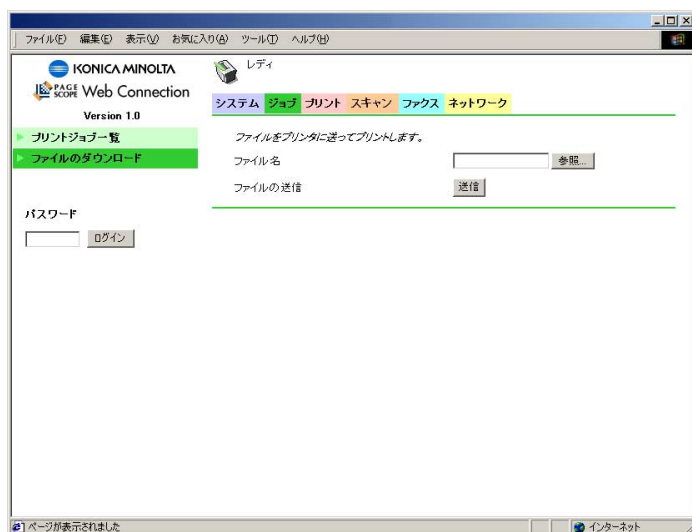
7.9 ファイルのダウンロード

指定したファイルを本体にダウンロードして印刷することができます。

以下のファイルタイプのみダウンロードできます。

- PCL
- Text（英文のみ）

- 1 [ジョブ] タブの [ファイルのダウンロード] メニューをクリックします。
- 2 [参照] ボタンをクリックしてファイルを選択します。
- 3 「ファイルの送信」で [送信] ボタンをクリックします。
ファイルが本体にダウンロードされ、印刷されます。



ご注意)

PCL、Text 以外のファイルをダウンロードすると正しくプリントアウトされず、文字化け等が発生し正しくプリントアウトされません。

7.10 プリンタ設定の確認・変更

プリンタに関するデフォルト設定の確認／変更を行うことができます。

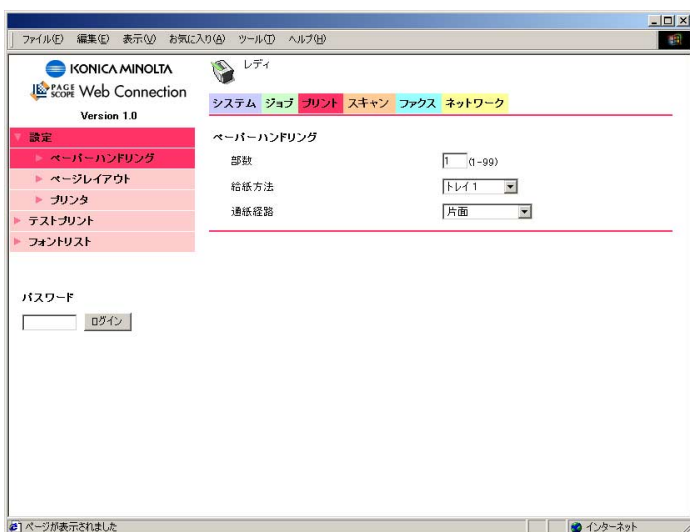
各種設定が行われていない印刷ジョブが送られた場合は、この設定で印刷されます。

プリンタ設定を確認する

[プリント] タブの [設定] メニューをクリックすると、以下のサブメニューが表示されます。

各サブメニューをクリックして設定内容を確認することができます。

- ペーパーハンドリング
- ページレイアウト
- プリンタ (PCL 設定)



サブメニュー	項目	内容
ペーパーハンドリング	部数	デフォルトの部数です。
	給紙方法	デフォルトの給紙トレイです。
	通紙経路	デフォルトの通紙経路です。
ページレイアウト	用紙サイズ	デフォルトの用紙サイズです。

サブメニュー	項目	内容
プリンタ (PCL 設定)	印刷の向き	デフォルトの印刷の向きです。
	フォントサイズ	デフォルトのフォントサイズです。
	フォントピッチ	デフォルトのフォントピッチです。
	フォント No.	デフォルトのフォント番号です。
	シンボルセット	デフォルトのシンボルセットです。
	ページ長	デフォルトのページあたりの行数です。

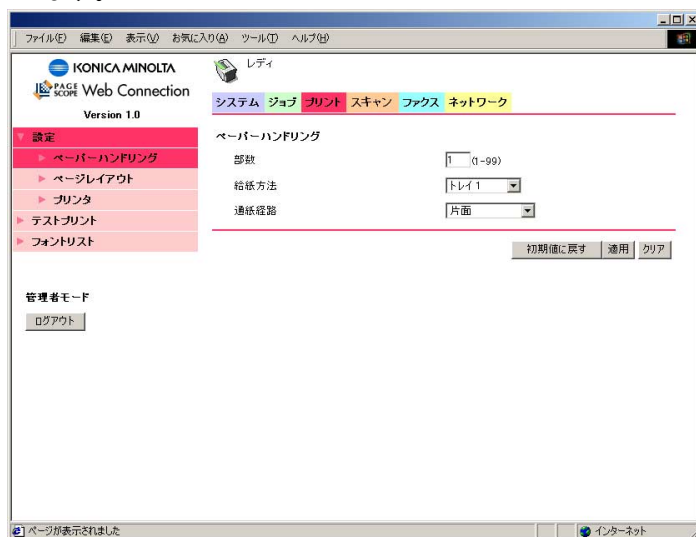
プリンタ設定を変更する



ご注意

プリンタ設定を変更するには、管理者モードにログインする必要があります。

- 1 管理者モードにログインします。
- 2 [プリント] タブの [設定] メニューをクリックして表示される各サブメニューをクリックします。
- 3 設定内容を変更して、[適用] ボタンをクリックします。
 - 変更した内容を取り消すには、[クリア] ボタンをクリックします。
 - 設定を初期値に戻すには、[初期値に戻す] ボタンをクリックします。

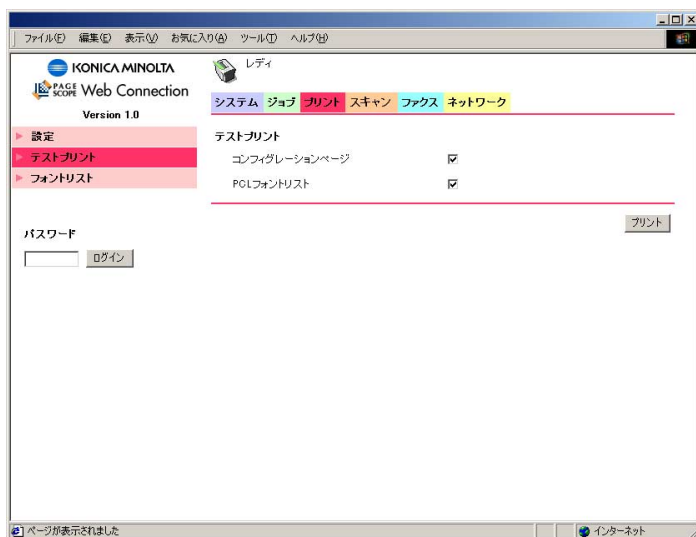


7.11 テストページの印刷

以下のテストページを印刷することができます。

- コンフィグレーションページ
- PCL フォントリスト

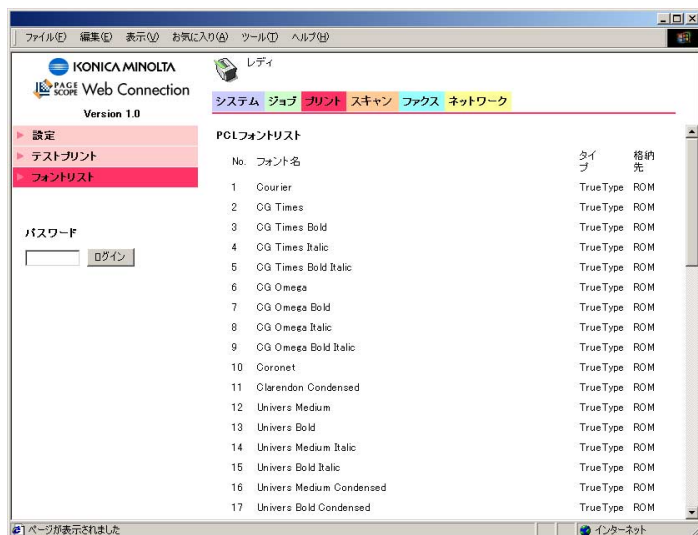
- 1 [プリント] タブの [テストプリント] メニューをクリックします。
- 2 印刷したいテストページを選択します。
- 3 [プリント] ボタンをクリックすると、選択したテストページが印刷されます。



7.12 PCL フォントリストの表示

PCL フォントリストを確認することができます。

[プリント] タブの [フォントリスト] メニューをクリックして、フォントリストを確認します。



7.13 ネットワークカード・イメージコントローラのリセット

ネットワークカード、イメージコントローラの再起動を行うことができます。



ご注意)

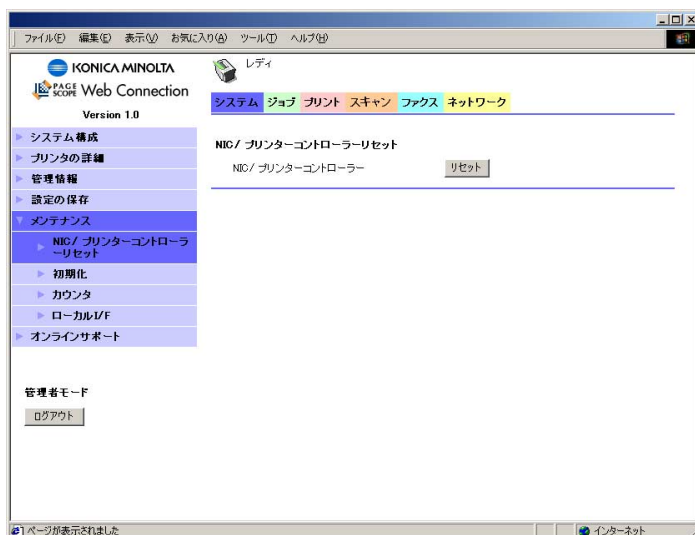
ネットワークカード、イメージコントローラの再起動を行うには、**管理者モードにログインする必要があります。**

- 1 管理者モードにログインします。
- 2 [システム] タブの [メンテナンス] メニューをクリックします。
- 3 表示されるサブメニューから [NIC/ プリンターコントローラーリセット] をクリックします。
- 4 [リセット] ボタンをクリックします。
- 5 確認画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。
 - リセットしない場合は、[いいえ] ボタンをクリックします。



ご注意)

リセットを行うと**処理中のジョブは保存されません。**



7.14 ネットワークカード・イメージコントローラの初期化

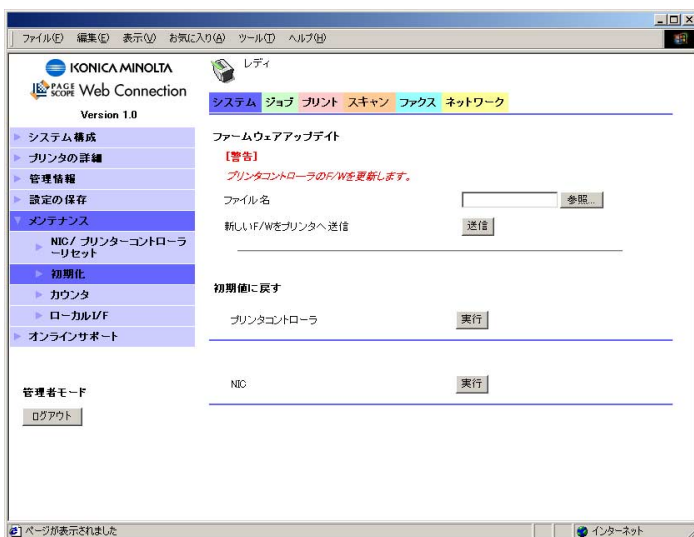
ネットワークカード、イメージコントローラを初期化することができます。



ご注意

ネットワークカード、イメージコントローラを初期化するには、**管理者モードにログインする必要があります。**

- 1 管理者モードにログインします。
- 2 [システム] タブの [メンテナンス] メニューをクリックします。
- 3 表示されるサブメニューから [初期化] をクリックします。
- 4 「プリンタコントローラ」または「NIC」の横の [実行] ボタンをクリックします。



- 5 確認画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。
○ 初期化しない場合は、[いいえ] ボタンをクリックします。

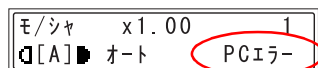
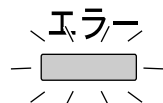
8 トラブルシューティング

本章では、PC プリント中に起こるエラーとその対処方法について説明します。

PC プリント中に問題が発生したときは、以下の点を確認してください。

8.1 メッセージの確認

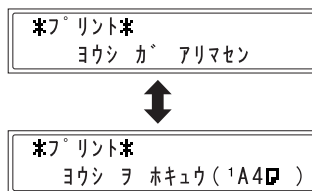
プリントモード以外のモードで PC プリントエラーが起こったときは、[エラー] ランプが点灯し、本体のディスプレイの右下に「PC エラー」と表示されます。その場合は、以下の操作を行ってください。



- 1 [プリンタ] キーを押すと、プリントモードに切り替わります。



- 2 ディスプレイに表示されるエラーメッセージを確認してください。



8.2 おもなエラーメッセージ

以下の表では、プリントモード時に表示されるおもなエラーメッセージについて説明します。

エラーメッセージ	原因	処置のしかた
ヨシ サイズ エー	プリンタドライバの給紙口で設定した用紙サイズが、セットされている用紙のサイズと異なります。	給紙トレイに正しいサイズの用紙をセットしてください。
サイキ ヨシ ガ アリマセン	プリンタドライバの給紙口の設定で「自動」が選択されていますが、指定したサイズの用紙がセットされている給紙トレイがありません。	1 段目トレイ： ユーティリティモードで用紙のサイズを変更してから、給紙トレイに適切な用紙をセットしてください。 マルチ手差し給紙ユニット（オプション）： セットされている用紙を取り替えてください。 オプション給紙トレイ： 適切なサイズの用紙がセットされているペーパーフィーダーユニットを使用してください。 (サイキ ヨシ ガ アリマセン) [スタート] キーを押して、ユーティリティモードで指定した給紙口で印刷を開始してください。
ヨシサイズ ガ チカマス	プリンタドライバで指定したサイズの用紙が、指定された給紙トレイにセットされていません。	(ヨシサイズ ガ チカマス) [スタート] キーを押して、プリンタドライバで選択した給紙トレイにセットした用紙のサイズで印刷を開始してください。(1 段目トレイとオプション給紙トレイの場合)

エラーメッセージ	原因	処置のしかた
ヨウシ ガ アリマセン	指定された給紙トレイに用紙がセットされていないか、指定された給紙トレイが本体に装着されていません。	給紙トレイに用紙をセットするか、本体に給紙トレイをセットしてください。
ヨウシ タイプ ガ チガ イマス	プリンタドライバで指定した種類の用紙が、指定された給紙トレイにセットされていません。	給紙トレイに適切な用紙をセットしてから、ユーティリティモードで用紙の種類を変更してください。 [スタート] キーを押して、プリンタドライバで選択した給紙トレイにセットした用紙の種類で印刷を開始してください。(1 段目トレイとオプション給紙トレイの場合)
メモリ フル デス	コンピュータから受信した画像データがメモリオーバーを起こしています。	いずれかのキーを押してから、本体の電源をオフにし、再度電源をオンにしてください。



ワンポイントアドバイス

印刷データが正しく印刷されない場合は、プリンタドライバのイメージモードで「ページ全体をイメージとして印刷」を選択すると正しく印刷されることがあります。「イメージモード」(p. 5-23) を参照してください。

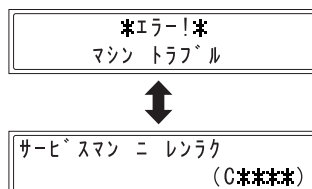
8.3 エラー発生時のプリントデータ

エラーが起こったときのプリントデータの処理方法は、エラーの種類によって異なります。

「マシ トラフ ル」エラーの場合

このエラーは、動作に関して重大な問題が起きたことを示します。ディスプレイにこのエラーメッセージが表示されているときは、本体はプリントデータを全く受信できません。

担当のサービス実施店へ連絡してください。



一時的なエラー

以下のように容易に修復可能なエラーが起きたときは、現在メモリ内にあるプリントデータは保持されたままになります。エラーが起こった状態を修復すれば、すぐに自動的にプリントが再開されます。

- ヨウシ ガ ツマリマシ
- ヨウシサイズ ガ チカ イマス
- ヨウシ サイズ エラ
- カパーガ アイテム
- サイテキ ヨウシ ガ アリマセン
- ヨウシ ガ アリマセン
- ヨウシ タイフ ガ チカ イマス
- トナー ガ ナカリマシ



ご注意

上記のいずれかのエラーが起きたときに、メモリ内のプリントジョブをキャンセルすることができます。詳しくは、「プリントジョブのキャンセル」(p. 6-5)を参照してください。

9 おもな仕様

プリント速度 *	16 枚／分 (A4 用紙、600 × 600 dpi) 13 枚／分 (A4 用紙、1200 × 600 dpi)
メモリ	標準メモリ ・ 32 MB (画像処理用) ・ 16 MB (ファイルシステム用、入力バッファ) オプション拡張メモリ (ファイルシステム用標準 DIMM) については販売店にお問い合わせください。
解像度	600 × 600 dpi 1200 × 600 dpi (拡張解像度、スムージング)
インターフェース	IEEE 1284 パラレル (互換、ニブル、ECP)、 USB Revision 1.1 (Windows NT 4.0、Windows 98 を除く) ネットワーク (オプション ネットワークカード NC-502 装着時)
プリンタ言語	PCL6
常駐フォント	ビットマップフォント 8、スケーラブルフォント 45
対応 OS	Windows Server 2003 / Windows XP (SP2 以降) / Windows 2000 (SP4 以降) / Windows NT 4.0 (SP6 以降) / Windows Me / Windows 98 SE / Windows 98 / Windows ターミナルサーバ (Windows NT 4.0 Terminal Server Edition / Windows 2000 Server / Windows Server 2003)

ポイント アンド プリント	ドメイン	サーバ : Windows Server 2003	クライアント : Windows XP、Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98 (SE)、Windows Me
		サーバ : Windows 2000 Server	クライアント : Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98 (SE)、Windows Me
		サーバ : Windows NT 4.0 Server	クライアント : Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98 (SE)、Windows Me
	ワーク グループ	サーバ : Windows XP	クライアント : Windows XP、Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98 (SE)、Windows Me
		サーバ : Windows 2000 Professional	クライアント : Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98 (SE)、Windows Me
		サーバ : Windows NT 4.0 Workstation	クライアント : Windows NT 4.0 Workstation、Windows 98 (SE)、Windows Me

* 以下のプリント条件でのプリント速度となります。

- ・ 1 段目トレイから給紙

お問い合わせは

■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》

販売店名

電話番号

担当部門

担当者

■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》

TEL

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル:0120-510010（受付時間：土、日、祝日を除く 9:00～12:00 / 13:00～17:00）



KONICA MINOLTA

国内総販売元

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元

コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング